

2022年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	国語・文章理解 21k201		担当教員 (実務経験)	湊 久恵 有 無 ✓		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30	時間数	60時間
授業目的	それぞれの志望に向けての実力を養成する。					
到達目標	作文や面接も視野に入れた総合力をつける。					
テキスト・ 参考図書等	"絶対"合格シリーズ 文章理解 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 文章理解 ドリル編 公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト 国語・文章理解 公務員試験 地方初級・国家一般職問題集 国語・文章理解					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価する。			
	レポート	%				
	小テスト	20%				
	提出物	%				
	その他	20%				
履修上の 留意事項	学生の実力や授業形式(オンライン等)で変更の可能性がある。					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容			
	1	1年次復習	口語文法その17、文章理解1年の復習をする。			
	2	総合演習1	口語文法その18、文章理解過去問(海保)をチェックする。故事ことわざ。			
	3	総合演習2	口語文法その19、文章理解過去問(警察)をチェックする。故事ことわざ。			
	4	総合演習3	口語文法その20、文章理解過去問(自衛官)をチェックする。故事ことわざ。			
	5	総合演習4	口語文法その21、文章理解、正解率を意識した問題演習をする。故事ことわざ。			
	6	総合演習5	口語文法その22、文章理解、正解率を意識した問題演習をする。故事ことわざ。			
	7	総合演習6	口語文法その23、文章理解、正解率を意識した問題演習をする。故事ことわざ。			
	8	総合演習7	口語文法その24、文章理解、正解率を意識した問題演習をする。日本文学史。故事ことわざ。			
	9	総合演習8	口語文法その25、文章理解、正解率を意識した問題演習をする。日本文学史。故事ことわざ。			
	10	総合演習9	口語文法その26、文章理解、正解率を意識した問題演習をする。日本文学史。故事ことわざ。			
	11	総合演習10	口語文法その27、文章理解、正解率を意識した問題演習をする。日本文学史。故事ことわざ。			
	12	総合演習11	口語文法その28、文章理解、時間を意識した問題演習をする。日本文学史。故事ことわざ。			
	13	総合演習12	口語文法その29、文章理解、時間を意識した問題演習をする。日本文学史。故事ことわざ。			
	14	総合演習13	口語文法その30、文章理解、時間を意識した問題演習をする。日本文学史。			
	15	日本文学史	文学的文章の問題演習をする。			

履修主題・履修内容	16	世界文学史1	文学的文章の問題演習をする。
	17	世界文学史2	文学的文章の問題演習をする。
	18	西洋美術史1	文学・芸術の問題演習をする。
	19	西洋美術史2	西洋美術史。文学・芸術の問題演習をする。
	20	日本美術史	日本美術史。文学・芸術の問題演習をする。
	21	音楽史1	音楽史。文学・芸術の問題演習をする。
	22	音楽史2	音楽史。文学・芸術の問題演習をする。
	23	作文指導	サクサク作文講座(中級用) 小論文と作文とはどう書き分けるのか。
	24	過去問題演習1	国語の過去問チェック
	25	過去問題演習2	国語の過去問チェック
	26	過去問題演習3	国語の過去問チェック
	27	過去問題演習4	国語の過去問チェック
	28	過去問題演習5	文章理解直前過去問チェック
	29	過去問題演習6	文章理解直前過去問チェック
30	過去問題演習7	文章理解直前過去問チェック	

2023年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	英語 22k202	担当教員 (実務経験)	有 無 ✓		
対象年次・学期	2年・前期	必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	公務員試験に対応できる実践的な長文読解力、構文把握力、及び語彙力を習得し、根拠を持って正答を導き出せるようになる。				
到達目標	1. 公務員試験問題の選択肢と本文の整合性を確認し、正答の根拠となる英文の意味を理解できるようになる。 2. 公務員試験問題に頻出の語法や構文、そして英文独自の段落構成を理解し、知識と論理で正答にたどり着けるようになる。				
テキスト・ 参考図書等	*絶対合格シリーズ 文章理解 テキスト編 公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト 国語・文章理解				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	英文法の確認	板書を使った説明と問題演習		
	2	英文法の確認	板書を使った説明と問題演習		
	3	問題演習(並び替え)	板書を使った説明と問題演習		
	4	問題演習(並び替え)	板書を使った説明と問題演習		
	5	問題演習(並び替え)	板書を使った説明と問題演習		
	6	問題演習(内容一致)	板書を使った説明と問題演習		
	7	問題演習(内容一致)	板書を使った説明と問題演習		
	8	問題演習(内容一致)	板書を使った説明と問題演習		
	9	問題演習(空所補充)	板書を使った説明と問題演習		
	10	問題演習(空所補充)	板書を使った説明と問題演習		
	11	問題演習(空所補充)	板書を使った説明と問題演習		
	12	過去問演習	板書を使った説明と問題演習		
	13	過去問演習	板書を使った説明と問題演習		
	14	過去問演習	板書を使った説明と問題演習		
15	過去問演習	板書を使った説明と問題演習			

2023年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	数学 (基礎) 21k203		担当教員 (実務経験)	高崎 浩彰 有 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	地方初級・中級、高卒警察官などで出題される数学の問題にとどまらず、数的知能にも利用できる計算力・思考力の更なる向上を目指し、試験本番において得点出来る学力を養う。					
到達目標	数学範囲で出題される1～2問のうち半数は得点できることを目標とする。					
テキスト・参考図書等	"絶対"合格シリーズ 自然科学 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 自然科学 問題集編					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。			
	レポート	%				
	小テスト	20%				
	提出物	%				
	その他	20%				
履修上の留意事項	1. 講義を受けるにあたって必要なもの(テキスト、問題集、配布資料など)は毎回持参すること。2. 講義中の私語、居眠り、スマートフォン(電源を切る、または、マナーモードにする)の操作などを行わないこと。3. 予習をする必要はありません。指示された内容の復習を必ず行うこと。4. 確認テストの復習を必ず行うこと。					
履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容			
	1	三角比(2)	図形を使った解法			
	2	三角比(2)	三角比の公式			
	3	三角比(3)	正弦定理、余弦定理			
	4	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	5	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	6	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	7	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	8	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	9	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	10	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	11	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	12	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	13	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
	14	実践問題(過去問題)	過去問題演習			
15	実践問題(過去問題)	過去問題演習				

2023年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	数学 (応用) 21k203	担当教員 (実務経験)	森 淳紀 有 無 ✓		
対象年次・学期	2年・前期	必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	国家公務員、地方公務員、警察官、消防官等の公務員採用試験に対応できる知識と計算能力の向上を目的とする。				
到達目標	公務員試験で試される分野の中で、将来、公務員として必要とされる数学の基礎学力を養成する。さまざまな演習を通して、基礎知識と解法の確認をしつつ、計算と解答能力の向上を図る。				
テキスト・参考図書等	"絶対"合格シリーズ 自然科学 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 自然科学 問題集編(主に本テキストを使用します)				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の留意事項	修得しなければならない重要な分野は限られている。公務員になるんだという断固たる決意が合格のための原動力である。あきらめず粘り強く真剣に取り組もう。それが、合格、そして、将来、良い仕事をするための基礎力になる。				
履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	さまざまな計算	問題集編にて問題演習・解説実施		
	2	二次関数・二次方程式・二次不等式	問題集編にて問題演習・解説実施		
	3	二次関数・二次方程式・二次不等式	問題集編にて問題演習・解説実施		
	4	二次関数・二次方程式・二次不等式	問題集編にて問題演習・解説実施		
	5	二次関数・二次方程式・二次不等式	問題集編にて問題演習・解説実施		
	6	三角比の演算	問題集編にて問題演習・解説実施		
	7	三角比と図形への応用	問題集編にて問題演習・解説実施		
	8	領域・指数法則・対数・その他の分野	問題集編にて問題演習・解説実施		
	9	定期試験対策演習	対策プリントにて問題演習・解説実施		
	10	総合問題演習	問題集編にて問題演習・解説実施		
	11	総合問題演習	問題集編にて問題演習・解説実施		
	12	総合問題演習	問題集編にて問題演習・解説実施		
	13	総合問題演習	問題集編にて問題演習・解説実施		
	14	総合問題演習	問題集編にて問題演習・解説実施		
15	総合問題演習	問題集編にて問題演習・解説実施			

2023年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	政治・経済 21k204		担当教員 (実務経験)	小林 功典 有 無 ✓	
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	30	時間数	60時間
授業目的	政治・経済は単純な暗記よりも、理解を伴った記憶の方が、知識が定着します。政治・経済の授業では、単に語句を暗記するのではなく、「仕組み」や「問題点」を理解することを目的とします。				
到達目標	政治・経済は、社会科学系では、最も確実な得点源となります。授業目的に基づき、応用力を身につけ、得意科目とすることを目標とします。				
テキスト・参考図書等	"絶対"合格シリーズ 社会科学 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 社会科学 問題集編 "絶対"合格シリーズ 社会科学 ドリル編 担当教員作成によるレジュメ及び過去問題集				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項	自学自習時は、復習を中心とした勉強を実施して下さい。				
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	社会保障・情報化	講義と問題演習		
	2	労働事情	講義と問題演習		
	3	環境問題・農業問題	講義と問題演習		
	4	統治機構 三権分立	問題演習		
	5	統治機構 国会	問題演習		
	6	統治機構 内閣	問題演習		
	7	統治機構 裁判所	問題演習		
	8	日本国憲法の基本的性格	問題演習		
	9	地方自治	問題演習		
	10	選挙制度	問題演習		
	11	民主主義の発展	問題演習		
	12	各国の政治制度	問題演習		
	13	基本的人権の尊重 (1)自由権	問題演習		
	14	基本的人権の尊重 (2)社会権・参政権・請求権	問題演習		
15	基本的人権の尊重(3)その他、前提となる人権	問題演習			

履修主題・履修内容	16	国際政治と人権	問題演習
	17	経済のしくみ 市場と価格	問題演習
	18	企業のしくみ	問題演習
	19	景気と物価	問題演習
	20	金融と日本銀行の金融政策	問題演習
	21	財政政策	問題演習
	22	為替レートと貿易	問題演習
	23	国際経済との関わり	問題演習
	24	国民所得と経済成長	問題演習
	25	現代日本経済の構造と課題	問題演習
	26	経済学史	問題演習
	27	社会保障・情報化	問題演習
	28	労働事情	問題演習
	29	環境問題・農業問題	問題演習
30	政治・経済総合演習	問題演習	

2023年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	日本史 21k205		担当教員 (実務経験)	小林 功典 有 無 ✓		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)		15	時間数	30時間
授業目的	各時代の歴史的事実とその因果関係を正確に理解し、生きた知識としてしっかりと身につけさせることを目的とする。					
到達目標	授業目的に基づき、問題演習を繰り返し実施することにより、本試験に合格できる学力を獲得することを目標とする。					
テキスト・ 参考図書等	"絶対"合格シリーズ 人文科学 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 人文科学 問題集編 "絶対"合格シリーズ 人文科学 ドリル編 担当教員作成によるレジュメ及び過去問題集					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。			
	レポート	%				
	小テスト	20%				
	提出物	%				
	その他	20%				
履修上の 留意事項	問題演習中心の講義となります。数多くの問題を解くので、できなかった問題は必ず復習して下さい。					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容			
	1	日本史 ・ 総復習1	問題演習			
	2	日本史 ・ 総復習2	問題演習			
	3	日本史 ・ 総復習3	問題演習			
	4	日本史 ・ 総復習4	問題演習			
	5	日本史 ・ 総復習5	問題演習			
	6	日本史時代別問題演習1	問題演習			
	7	日本史時代別問題演習2	問題演習			
	8	日本史時代別問題演習3	問題演習			
	9	日本史時代別問題演習4	問題演習			
	10	日本史時代別問題演習5	問題演習			
	11	日本史総合問題演習1	問題演習			
	12	日本史総合問題演習2	問題演習			
	13	日本史総合問題演習3	問題演習			
	14	日本史総合問題演習4	問題演習			
15	日本史総合問題演習5	問題演習				

2023年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	世界史 21k206		担当教員 (実務経験)	軽部 論 有 無 ✓		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	世界史全範囲について1年次範囲のさらに踏み込んだ理解・向上を目指す。毎講義前回範囲の小テストを実施し、各自で到達度を確認できるようにする					
到達目標	公務員試験レベルの問題で正答を導き出せるレベル					
テキスト・ 参考図書等	"絶対"合格シリーズ 人文科学 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 人文科学 問題集編 "絶対"合格シリーズ 人文科学 ドリル編					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。			
	レポート	%				
	小テスト	20%				
	提出物	%				
	その他	20%				
履修上の 留意事項						
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題			履修内容	
	1	ナポレオン時代・産業革命			ナポレオン時代から産業革命への流れを択一と用語穴埋めで確認する	
	2	19～20Cのヨーロッパ			世界各国の帝国主義化の流れを択一と用語穴埋めで確認する	
	3	帝国主義から世界大戦へ・ロシア革命と戦後の国際社会			第一次世界大戦とロシア革命を択一と用語穴埋めで確認する	
	4	戦間期の欧米諸国・第二次世界大戦			戦間期から第二次世界大戦終結までの流れを択一と用語穴埋めで確認する	
	5	戦後と冷戦のはじまり・冷戦の拡大、各国の首脳			戦後の世界情勢を択一と用語穴埋めで確認する	
	6	中国史			古代王朝から後漢までを択一と用語穴埋めで確認する	
	7	中国史			三国時代から五代十国時代までを択一と用語穴埋めで確認する	
	8	中国史			宋代から明代までを択一と用語穴埋めで確認する	
	9	中国史			清代の成立から太平天国の乱までを択一と用語穴埋めで確認する	
	10	中国史			清代後期から中華民国成立までを択一と用語穴埋めで確認する	
	11	中国史			第一次国共合作から現代中国までを択一と用語穴埋めで確認する	
	12	イスラム史			イスラム史を択一と用語穴埋めで確認する	
	13	過去問演習			問題演習実施	
	14	過去問演習			問題演習実施	
15	過去問演習			問題演習実施		

2023年度

吉田学園公務員法科専門学校

公務員学科 市町村専攻

授業科目 (科目ID)	地理 22k207		担当教員 (実務経験)	有 無 ✓		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	「地理」で学んだ成果を総合し、復習と徹底した問題演習によって得点力の向上を目指す。					
到達目標	基礎問題から応用問題までの経験値の底上げを図り、模擬試験の正答率50%以上を目指す。					
テキスト・ 参考図書等	"絶対"合格シリーズ 人文科学 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 人文科学 問題集編 "絶対"合格シリーズ 人文科学 ドリル編					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。			
	レポート	%				
	小テスト	20%				
	提出物	%				
	その他	20%				
履修上の 留意事項						
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容			
	1	農業について	板書を使った説明と過去問演習			
	2	漁業について	板書を使った説明と過去問演習			
	3	工業について	板書を使った説明と過去問演習			
	4	林業について	板書を使った説明と過去問演習			
	5	環境問題について	板書を使った説明と過去問演習			
	6	貿易について(日本)	板書を使った説明と過去問演習			
	7	貿易について(世界)	板書を使った説明と過去問演習			
	8	時差について	板書を使った説明と過去問演習			
	9	人口について	板書を使った説明と過去問演習			
	10	民族問題について	板書を使った説明と過去問演習			
	11	過去問演習	板書を使った説明と過去問演習			
	12	過去問演習	板書を使った説明と過去問演習			
	13	過去問演習	板書を使った説明と過去問演習			
	14	過去問演習	板書を使った説明と過去問演習			
15	過去問演習	板書を使った説明と過去問演習				

授業科目 (科目ID)	数的知能 21k208		担当教員 (実務経験)	有 無 ✓	
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数 6単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	45	時間数	90時間
授業目的	より実践的な問題演習(応用問題、過去問題、模擬試験類題等)を行い、数的知能分野の得点力向上を目指す。				
到達目標	応用模擬試験における数的知能分野の正答率を70%以上にする。				
テキスト・ 参考図書等	"絶対"合格シリーズ 数的推理・資料解釈 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 数的推理・資料解釈 問題集編 "絶対"合格シリーズ 数的推理・資料解釈 ドリル編				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
その他	20%				
履修上の 留意事項	授業の中で「資料解釈」の演習を週2～3回実施します。				
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	濃度	問題演習(問題集 1～8)		
	2	年齢	問題演習(問題集 1～4)		
	3	売買損益	問題演習(問題集 1～4)		
	4	平均	問題演習(問題集 1～4)		
	5	一次方程式	問題演習(問題集 1～4)		
	6	連立方程式	問題演習(問題集 1～8)		
	7	旅人算	問題演習(問題集 1～8)		
	8	通過算	問題演習(問題集 1～8)		
	9	流水算	問題演習(問題集 1～5)		
	10	仕事算	問題演習(問題集 1～8)		
	11	比と割合	問題演習(問題集 1～8)		
	12	三角形と多角形	問題演習(問題集 1～12)		
	13	円	問題演習(問題集 1～6)		
	14	場合の数(数え上げと順列)	問題演習(問題集 1～8)		
15	場合の数(順列と組合せ)	問題演習(問題集 1～8)			

履修主題・履修内容	16	確率(順列と組合せ)	問題演習(問題集 1~8)
	17	確率(排反・独立)	問題演習(問題集 1~8)
	18	確率(反復試行・条件付確率・期待値)	問題演習(問題集 1~8)
	19	面積(三角形)	問題演習(問題集 1~6)
	20	面積(円・扇形)	問題演習(問題集 1~6)
	21	演習	第1回評価小テスト実施、問題演習
	22	時計算	問題演習(問題集 1~3)
	23	その他の速さ問題	問題演習(問題集 1~8)
	24	不等式	問題演習(問題集 1~4)
	25	ニュートン算	問題演習(問題集 1~4)
	26	記数法、約数・倍数	問題演習(問題集 1~16)
	27	整数、魔方陣	問題演習(問題集 1~8)
	28	覆面算・虫食い算、数列	問題演習(問題集 1~16)
	29	数的推理(論理分野)総合演習1	問題演習(第1回)
	30	数的推理(論理分野)総合演習2	問題演習(第2回)
	31	数的推理(論理分野)総合演習3	問題演習(第3回)
	32	数的推理(論理分野)総合演習4	問題演習(第4回)
	33	数的推理(論理分野)総合演習5	問題演習(第5回)
	34	数的推理 実践演習1	問題演習(第1回)
	35	数的推理 実践演習2	問題演習(第2回)
	36	数的推理 実践演習3	問題演習(第3回)
	37	数的推理 実践演習4	問題演習(第4回)
	38	数的推理 実践演習5	問題演習(第5回)
	39	演習	問題演習
	40	演習	第2回評価小テスト実施、問題演習
	41	数的推理 実践演習6	問題演習(第6回)
	42	数的推理 実践演習7	問題演習(第7回)
	43	数的推理 実践演習8	問題演習(第8回)
	44	数的推理 実践演習9	問題演習(第9回)
	45	数的推理 実践演習10	問題演習(第10回)

授業科目 (科目ID)	判断知能 21k209		担当教員 (実務経験)	有 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数 6単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	45	時間数	90時間
授業目的	公務員試験全般において判断知能分野における得点の有無は1次試験の可否に大きく関わってきます。1年次で習得した知識、授業内容をもとに、さまざまな問題を繰り返し解き、柔軟な思考力と迅速な判断力を確実なものとし、得点源の核となる分野とすることを目的とします。				
到達目標	授業で実施する問題、模擬試験、実際の1次試験において8割以上の正答率を目標とします。				
テキスト・参考図書等	"絶対"合格シリーズ 判断推理・空間把握 テキスト編 "絶対"合格シリーズ 判断推理・空間把握 問題集編 "絶対"合格シリーズ 判断推理・空間把握 ドリル編				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%	評価試験(評価小テスト)、小テスト、その他(授業態度等)を合わせて、総合的に評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
その他	20%				
履修上の留意事項	1. 講義中の私語、居眠り、スマートフォンなどの操作を行わないこと。 2. 授業及び確認テストの復習を必ず行うこと。				
履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	単元別演習1	論理分野(論理)の問題演習及び解説		
	2	単元別演習2	論理分野(論理)の問題演習及び解説		
	3	単元別演習3	図形分野(折り紙、道順)の問題演習及び解説		
	4	単元別演習4	論理分野(集合・人数)の問題演習及び解説		
	5	単元別演習5	論理分野(うそつき)の問題演習及び解説		
	6	単元別演習6	図形分野(展開図1、2 サイコロ)の問題演習及び解説		
	7	単元別演習7	論理分野(対応関係)の問題演習及び解説		
	8	単元別演習8	論理分野(対応関係)の問題演習及び解説		
	9	単元別演習9	図形分野(平面図形)の問題演習及び解説		
	10	単元別演習10	論理分野(順序関係)の問題演習及び解説		
	11	単元別演習11	論理分野(順序関係)の問題演習及び解説		
	12	単元別演習12	図形分野(軌跡)の問題演習及び解説		
	13	単元別演習13	論理分野(試合・勝敗)の問題演習及び解説		
	14	単元別演習14	論理分野(位置・方位)の問題演習及び解説		
15	単元別演習15	論理分野(位置・方位)の問題演習及び解説			

履修主題・履修内容	16	単元別演習16	図形分野(空間図形の分割)の問題演習及び解説
	17	単元別演習17	図形分野(多面体・切断・回転、空間図形の投影)の問題演習及び解説
	18	単元別演習18	論理分野(暗号、暦・カレンダー)の問題演習及び解説
	19	単元別演習19	論理分野(手順)の問題演習及び解説
	20	単元別演習20	論理分野(数量推理)の問題演習及び解説
	21	分野別総合演習1	論理分野の問題演習及び解説
	22	分野別総合演習2	論理分野の問題演習及び解説
	23	分野別総合演習3	図形分野の問題演習及び解説
	24	分野別総合演習4	論理分野の問題演習及び解説
	25	分野別総合演習5	論理分野の問題演習及び解説
	26	分野別総合演習6	図形分野の問題演習及び解説
	27	分野別総合演習7	論理分野の問題演習及び解説
	28	分野別総合演習8	論理分野の問題演習及び解説
	29	分野別総合演習9	図形分野の問題演習及び解説
	30	分野別総合演習10	論理分野の問題演習及び解説
	31	分野別総合演習11	論理分野の問題演習及び解説
	32	分野別総合演習12	図形分野の問題演習及び解説
	33	分野別総合演習13	論理分野の問題演習及び解説
	34	分野別総合演習14	論理分野の問題演習及び解説
	35	分野別総合演習15	図形分野の問題演習及び解説
	36	実戦演習1	過去問題およびその類題の実施と解説
	37	実戦演習2	過去問題およびその類題の実施と解説
	38	実戦演習3	過去問題およびその類題の実施と解説
	39	実戦演習4	過去問題およびその類題の実施と解説
	40	実戦演習5	過去問題およびその類題の実施と解説
	41	実戦演習6	過去問題およびその類題の実施と解説
	42	実戦演習7	過去問題およびその類題の実施と解説
	43	実戦演習8	過去問題およびその類題の実施と解説
	44	実戦演習9	過去問題およびその類題の実施と解説
	45	実戦演習10	過去問題およびその類題の実施と解説